

下田 健人ゼミナール【経済-4クラス】

【題目】労働経済、企業の人的資源管理演習

【到達目標】本演習は、労働問題、雇用政策、企業の人的資源管理に興味をもつ学生に開かれている。専門課程に進んだ学生が、労働問題、雇用政策、企業の人的資源管理に関する自分の課題を見出し、その課題を分析、評価し、さらには、自分の政策を立案することを最終的な目標とする。

【講義内容】労働問題、雇用政策、企業の人的資源管理の課題として、以下のものを掲げる。

- ・失業の克服と雇用の創出
- ・流動化と労働市場の整備
- ・起業と新産業の育成
- ・フリーター・ニートの増加と若年者の雇用
- ・女性雇用と男女共同参画社会
- ・年金財政の危機と中高年の雇用
- ・グローバル化と国際労働市場
- ・多様な雇用形態
- ・新しい賃金の仕組み
- ・働く者の意識と動機付け
- ・リーダーシップとコーチング
- ・時間労働から裁量労働へ
- ・雇用倫理と経営、労働組合

これらのテーマは想定される一部である。本ゼミナールに参加する学生諸君は、自らのテーマを自分で設定することができる。

【授業計画】

- 第1回 オリエンテーション
- 第2回 ゼミ生の卒論のプレゼンテーション(Aチーム)第1回
- 第3回 ゼミ生の卒論のプレゼンテーション(Bチーム)第1回
- 第4回 ゼミ生の卒論のプレゼンテーション(Cチーム)第1回
- 第5回 論文の書き方(1)
- 第6回 論文の書き方(2)
- 第7回 ゼミ生の卒論のプレゼンテーション(Aチーム)第2回
- 第8回 ゼミ生の卒論のプレゼンテーション(Bチーム)第2回
- 第9回 ゼミ生の卒論のプレゼンテーション(Cチーム)第2回
- 第10回 ディベート(1)
- 第11回 ディベート(2)
- 第12回 ゼミ生の卒論のプレゼンテーション(Aチーム)第3回
- 第13回 ゼミ生の卒論のプレゼンテーション(Bチーム)第3回
- 第14回 ゼミ生の卒論のプレゼンテーション(Cチーム)第3回
- 第15回 夏休みに向けての課題

【身に付くように意識している汎用的能力】

知的好奇心	◎
本質を理解する力	○
論理的に考える力	◎
多様性を理解する力	◎
チームワークよく成し遂げる力	◎
様々な人と対話する力	◎
他者の立場と痛みを感じる力	◎
意志や情報を発信する力	◎
自ら行動する力	◎
自己を受け止める力	◎

【教科書】下田健人『働く元気とエグゼンプト』麗澤大学出版会、2008年

【参考文献】参考文献は特に指定しない。授業では、必要に応じて資料などを指示する。

【評価方法】授業における発表状況及びパフォーマンス

【履修の条件】なし

【聴講生・科目等履修生受入】否

【他学科生・他専攻生受入】可

【他学部生受入】否

【当該科目に関連する開設科目】経済原論、マクロ経済学、ミクロ経済学、経営学概論、労働経済論A、B、人的資源管理論A、B

【使用言語】日本語

【担当者からの一言】下田ゼミのホームページをご覧ください。<http://www.ie.reitaku-u.ac.jp/~tsimoda/simosemi.html>